

平成27年2月2日

各地方公共団体

各商工会議所

各商工会

各観光協会

ご担当者様

一般財団法人地域伝統芸能活用センター

理事長 富取善彦

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当センターは、高円宮妃殿下を名誉総裁に戴き、地域伝統芸能や祭りを活用することにより、観光や地域商工業の振興を図ることを目的としている一般財団法人であります。このたび、『まつりーとプロジェクト』という名称のもと、祭りに参加する人を募集したいとする地域と、祭りに参加したい一般の人々とを結びつけるため、ウェブサイト上に祭り参加者募集ページを設けることといたしました。

当センターでは、祭りは地域社会の核であり、祭りの衰退は地域の衰退、祭りの隆盛は地域の隆盛であると考えておりますが、近年、定住者の減少や高齢化により祭りを支える人が少なくなっているとの声を各地で聞きます。一方、祭りで集客をすることにより地域振興を図りたいとする声も聞いております。

本プロジェクトは、こうした声にお応えするとともに、他地域の一般の方々に、単なる観客としてではなく、地元の方々とともに祭りに参加していただくことにより、祭りを一層盛り上げ、祭りのファンを増やし、また、地元の人々と各地の人々との絆を創りあげていこうとするものであり、地域の振興に資するものと考えております。

併せて、同ウェブサイト上に全国の祭一覧のページを設けて、参加者を募集しない祭りにつきましても祭りの情報を掲載していただき、広く祭りを周知し、観覧者を誘致することに役立てていただければと考えております。

祭りへの参加者募集の内容や掲載する祭りの情報につきましては、各地域の方々にご検討いただき、入力していただきたいと考えております。一般の方に向けたウェブページは本年3月末頃にオープンして参加者の募集を開始したいと考えておりますが、祭りの運営側の皆様には、それに先立って、祭り情報や参加者募集の情報の入力を進めていただきたいと考えており、祭りの運営側の皆様専用のページの運用を始めております。

しかしながら、芸能保存会や文化団体を名乗る者であっても、その実態が、広く一般に祭り情報を提供し、あるいは祭り参加者の募集をするにふさわしい者であるか、不明な団体もあります。ウェブサイト上での祭り情報や募集情報の信頼性のためにも、情報の掲載を行う者がそれにふさわしい団体または個人であることにつきまして、各地元の公的団体（地方自治体、商工会議所、商工会、観光協会等）のご担当者に確認をお願いする次第でございます。

各ご担当者様におかれましては、ご面倒をおかけいたしますが、本プロジェクトの意義をご勘案いただき、祭りの情報や参加者の募集の情報を掲載しようとする方の確認につきまして、ご理解、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

まつりーとプロジェクトの概要につきましては、別添の「『まつりーとプロジェクト』について」及び「まつりーと 全体イメージ図」をご覧ください。

問合せ：一般財団法人地域伝統芸能活用センター

佐藤、矢田部、宮嶋

電話 03-5809-3782

電子メール matsuri@dentogeino.or.jp

『まつりーとプロジェクト』について

一般財団法人 地域伝統芸能活用センター

(趣旨)

日本各地で受け継がれてきた「祭り」は、地域の農林漁業をはじめとした生産活動や生活様式と深く関わって、それぞれの地域社会・コミュニティの結びつきの核となってきました。特に2011年の東日本大震災の被災地では、職や生活の不安の中、「祭り」によって地域の絆を保ち、復興への力を得たところも多くあります。

一方、現代社会では、特に都市部においては、人との結びつきを得られず、孤立感を強めている人々が多い中、新たな絆づくりや地域への思いを持っている人が増えているのも事実です。

本プロジェクトは、日本各地の「祭り」をその地域の人々だけのものとせず、実施活動の一部を他地域の人々にも開放し、見るだけでなく参加してもらい、楽しさを共有することによって、多くの人々の絆を深め、地域の枠を超えた新しいコミュニティづくりをしようとするものです。

他地域からの参加者には、いわば新たな「ふるさと」を提供し、また、地域にとっては、「祭り」の参加者を新たな「仲間」として迎えることにより、地域の活性化につながることを願っています。

('まつりーと')

本プロジェクトでは、「祭り」に参加（参加の程度にかかわらず）し、一緒になって「祭り」をつくり上げていこうとする「人々」を「まつりーと」と呼びます。具体的には、祭りの行われる地域以外から来て、祭りの実施活動の一部（神輿を担ぐ、舞や囃子に加わる、衣装用具の製作を手伝うなど）に参加する人々のことを言います。

(プロジェクトの概要)

一般財団法人地域伝統芸能活用センター（以下「センター」といいます。）は、本事業のためのウェブサイト（以下「まつりーとサイト」といいます。）を設け、参加プログラムの掲載と参加者募集及び申し込みの手段を提供します。本プロジェクトに参画する祭りの実施主体または関係する団体もしくは個人の方（以下「募集者」といいます。）には、地域外の人々を対象とした参加プログラムを作っていただき、まつりーとサイトに掲載していただきます。祭りに参加しようとする人は、まつりーとサイトを經由して参加申し込みを行い、それぞれの祭りに参加します。（こうして参加する者を、以下「参加者」といいます。）

センターと募集者は、協力して本プロジェクトの普及・広報に努めます。

(センターの実施事項)

センターは、祭りのPRや参加者募集を行う「まつりーとサイト」を制作、開設、運用します。募集者が専用サイト上で入力した参加プログラム等参加者募集にかかる情報は、まつりーとサイトに掲載されます。

また、「まつりーと」の呼称やロゴマークの管理、参加者情報の管理など本プロジェクト全体に関わる事項について取り扱います。

ウェブサイトの制作・運営、「まつりーと」の呼称やロゴマークの管理にかかる費用はセンターが負担します。これらの使用料、登録料その他センターに対する金銭的負担を募集者に求めることはいたしません。

(募集者の実施事項)

募集者は、地域外の人々を対象とした参加プログラムを作り、まつりーとサイトを利用して、参加者募集を行い、参加申し込みを受け付け、祭りへの参加を受け入れます。祭り終了後も参加者との連絡を保つよう努めます。

- ・まつりーとサイトで参加者募集情報を掲載する主体として、センターに登録します。
- ・地域外から祭りへの参加を希望する人々を受け入れる参加プログラムを作成します。参加プログラムは、初心者で特別な技能がなくても安全で楽しく参加できる内容を原則としますが、参加募集情報に明記した上で、一定の練習を受けることや、ある程度の技能があることを参加の条件とすることも可能です。
- ・まつりーとサイトに掲載するため、祭りの紹介、写真、動画、参加を募集する具体的な活動内容（神輿を担ぐなど）、参加募集人数、募集期間、参加者の義務（参加に必要な経費負担など）及び注意事項、並びに周辺の宿泊、飲食、観光、土産品情報など参加募集にかかる詳細情報を専用ウェブサイト上で入力します。
- ・参加申込者の情報（個人情報）を管理する体制を整え、その情報を管理し、また、参加申込者と必要な連絡を行います。
- ・参加者の安全に留意し、イベント保険加入など事故時の参加者への保障体制を整えます。
- ・当日は、参加者を「仲間」として迎え入れ、祭りに参加してもらいます。
- ・祭り終了後も、参加者に地域コミュニティの一員となってもらうべく、感想の蒐集やさらなる案内などフォローアップに努めます。

参加募集や祭りの実施に当たって「まつりーと」の呼称やロゴマークを使用するよう努めます。また、「まつりーと」の認識を広めるためのセンターの活動に協力します。

(参加者の実施事項)

地元の人々と一緒になって「祭り」をつくり上げていこうという意欲を持って、参加申し込みをし、祭りに参加します。募集者及びセンターに必要な情報を提供し、また、自己の費用を負担するものとします。

- ・まつりーとサイトを閲覧し、必要な情報を記入して参加申し込みをし、募集者から追加情報を求められたときはこれに応じます。また、自己の費用について定められたものを負担します。
- ・祭りには責任を持って参加し、祭りの一員になるようにします。
- ・安全に注意し、募集者及び祭りの主催者の指示に従います。

(祭り情報の掲載)

まつりーとサイトでは、全国の祭一覧のページも設けることとしており、これには参加者を募集しない祭りについても祭りの情報を掲載していただくこととしています。広く祭りを周知し、観覧者を誘致することに役立てていただくことができます。

(スケジュール)

まつりーとサイトは、現在のところ、募集者および祭りの情報を掲載する方々向けにのみ運用を開始しています。一般向けに公開して参加者募集を開始できるようになるのは、3月末頃になる予定です。

まつりと 全体イメージ図

